



かつらぎ町土地開発公社の解散について ①

経営破綻は明らか

残された用地のほとんどは塩漬け土地

欠損金だけでも8億7300万円 公有地取得と土地造成事業の両方で焦げ付き

5月16日に開かれた5月会議は、「土地開発公社」の解散議案とそれに伴う予算案を全議員の賛成で可決しました。解散という節目に当たって、改めて何が問題だったのかを整理します。

町の「土地開発公社」(以下「公社」という)の債務は、保有土地の全てを売却しても債務を返済できない状態に陥っています。6月会議に提出された24年度決算資料を見ても、資産を表す貸借対照表

欠損金だけで8億7,300万円

貸借対照表より作成 (平成24年度土地開発公社決算)

(単位：円)

資産の部		負債の部	
1 流動資産		負債合計	1,325,110,481
現金及び預金	22,774,655		
公有用地	282,793,456	資本の部	
完成土地等	121,456,108	資本金	5,000,000
未収金	29,802,000	準備金	
流動資産合計	456,826,219	(1) 前期繰越欠損金	943,804,875
2 固定資産		(2) 当期純利益	70,588,100
固定資産合計	67,487	準備金(欠損金)合計	△873,216,775
資産合計	456,893,706	資本合計	△868,216,775
		負債資本合計	456,893,706

産合計は、4億5689万306円、この内、公有地取得事業の用地と土地造成事業の完成用地の合計は、4億9564万9564円となります。負債の内容である負債合計1億2511万円の大半は、借入金です。欠損金だけで8億7321万6775円にのびります。

残された用地 (塩漬け土地) の一覧

用地の事業名	期末残高
公有地取得事業	
都市計画事業用地	29,816,418
町道予定用地	36,954,360
萩原住宅用地	67,154,899
流域下水道代替用地	26,406,794
かつらぎ霊園拡張用地	122,460,985
小計	282,793,456
土地造成事業	
妙寺住宅用地	6,214,592
妙寺西住宅用地	3,337,393
柏木住宅用地	20,993,100
西浜田企業用地	2,483,289
柏木企業用地	82,400,000
名山用地	6,027,734
小計	121,456,108
合計	404,249,564

(平成24年度土地開発公社決算資料より作成)

最大の損失は 妙寺北部企業団地の 事業で発生

「公社」の事業は、「公有地の拡大の推進に関する法律」に根拠をもつもので、①公有地の先行取得事業、②土地造成事業の2つに分かれます。公有地の先行取得事業は、町の命令によって公共事業用地を先行取得するものです。バブル経済の時代は、地価が年々高騰していたので、先に用地を取得することによって購入費を安く抑えていました。

土地造成事業の完成用地の内、売却の可能性があるのは、柏木企業用地と柏木住宅用地程度です。ほとんどの資産は、販売のメドが立たない代物です。左が現在の保有資産の一覧表です(表1)。この表は、現時点での塩漬け土地の一覧であり、破綻を端的に表していると言つていいでしょう。

用地の先行取得と土地造成で全てが破綻した訳ではありません。公共事業の先行取得でも事業化されたものはあるし、土地造成事業でも、柿の木団地と丁ノ町住宅用地の住宅分譲、大谷と西浜田、移、名山での企業誘致などは成功しました。

土地造成事業の中で最大の事業は、妙寺北部企業用地であり、最大の事業損失はここから発生しました。この用地には現在、椎茸菌床栽培施設とあんぼ柿施設、アメニティかつらぎ、JA選果場があります。誘致等の事業を行って生じた損失は、9億2540万円に上ります。

「公社」の破綻処理にはすでに多額の税金がつけ込まれてきました。今回は、①破綻の原因、②今日までにつぎ込まれた税金、③解散に当たってどれだけ費用が必要なのかを明らかにしたいと思います。(つづく)



1年数か月の「清流」となり

ました。長い間、発行が滞ってしまいました。住民のみなさんに伝えるべき問題を、伝えてこなかったと思います。「清流」は「赤旗」読者に読んでいただくものですが、このニュースが生み出したインパクトは、小さなものではなかったと思います。再スタートのために「土地開発公社」問題を選びました。この問題は、町財政の最大の問題です。▼7月21日投票の参議院選挙で日本共産党は、改選3議席が8議席になり、非改選と合わせ11議席になりました。比例で5議席、選挙区で3議席を獲得しました。議案提出権を獲得したので、力が大きくなりました。かつらぎ町の選挙区の得票は1466票(15.81%)、比例代表は916票(9.94%)で自民、公明、維新、共産という順位になって民主党を上回りました▼日本共産党は、どんな問題でも対案を示しています。自民党に真正面から向きあう政党として暮らしを守ってがんばります。